

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は2月24日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「インバウンド需要増加に期待も年度末に向けて家庭用を中心に需要の底上げが課題」

- ・2/6週の牛乳類トータルの家庭内消費について、前週(1/30週)よりも販売個数は増加した。なかでも牛乳の増加が大きいものの、前年を下回る低調な水準が続いている。乳飲料は5週連続で前年を上回っており、家計負担が増すなか比較的安価な製品にシフトしている動きが継続している。
- ・ヨーグルト類の販売個数は、全品目で前週よりも減少した。ただし、ドリンクタイプは前年を上回る推移となっている。
- ・2月15日に政府観光局の発表によると1月の訪日外国人旅行者数(インバウンド)は150万人程度となり、コロナ禍前ピーク時の56%まで回復している。前月からでも10万人程度上回っており、今後、業務用を中心に牛乳乳製品の需要増加が期待される。一方で、電気料金、食料品等の生活必需品を中心に値上げは後を絶たず、家計負担はより一層重くなる傾向にあるため、家庭内消費への影響が懸念される。
- ・年度末に向けて乳製品の処理は予断を許さない状況が続くと想定されることから、低調な家庭内需要の底上げは喫緊の課題であり、業界一丸となって一層の需要拡大に取り組むことが重要となる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

「カルシウム200」 https://www.j-milk.jp/news/calcium_200.html
 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb40000009gbz.html>

←「土日ミルク」啓発ツール(シール等)、無償提供中!

【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(2/6週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳: 同91.8%、成分調整牛乳: 同87.6%、加工乳: 同93.7%、乳飲料: 同100.5%。

牛乳類トータルでは同92.8%

※参考: 2020年度比は、牛乳: 89.9%、成分調整牛乳: 82.6%、加工乳: 92.7%、乳飲料: 91.8%(牛乳類トータル: 89.7%)

※参考: 2019年度比(コロナ禍当初)の牛乳販売個数は95.5%。

・販売単価は、牛乳: 206.2円、成分調整牛乳: 188.0円、加工乳: 200.6円、乳飲料: 159.5円。

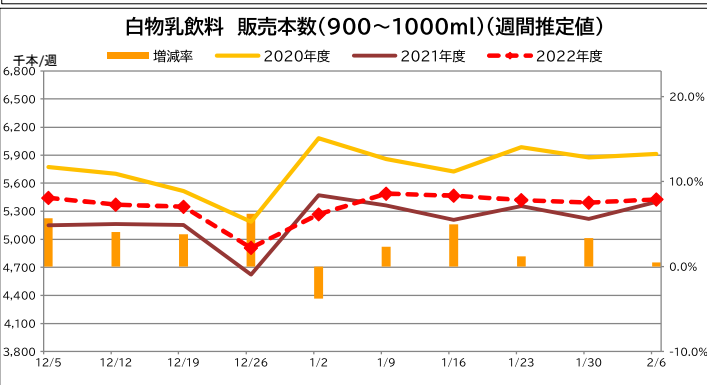
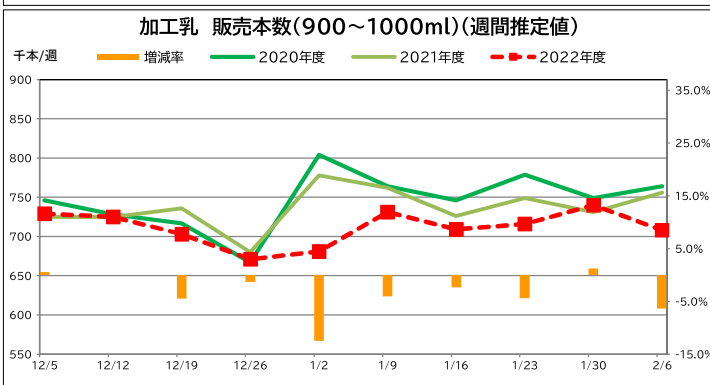
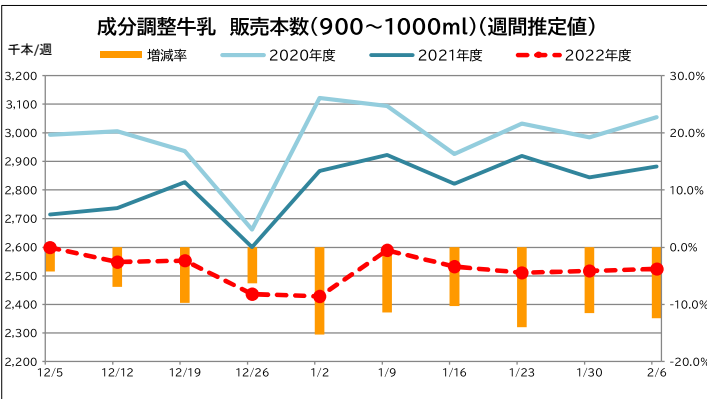
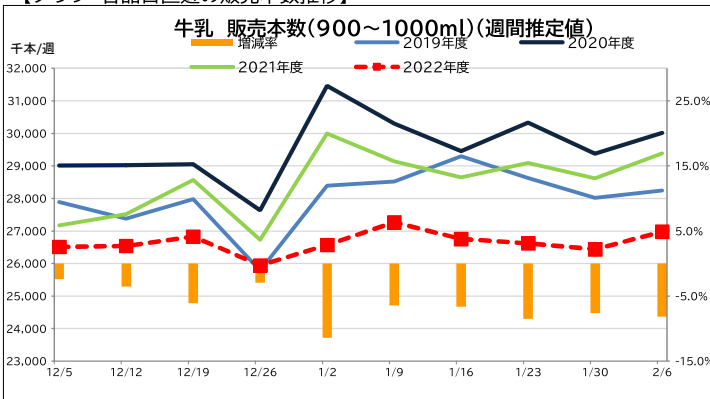
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位: 千個、円)

品目	区分	12.19-	12.26-	1.2-	1.9-	1.16-	1.23-	1.30-	2.6-
トータル	販売個数	35,432	33,961	34,944	36,077	35,459	35,263	35,082	35,637
	販売個数前年比	95.0	98.1	89.3	94.5	94.8	92.5	93.8	92.8
	販売単価	197.6	199.3	198.5	197.9	197.7	197.8	197.5	197.7
牛乳	販売個数	26,827	25,945	26,568	27,268	26,752	26,617	26,434	26,979
	販売個数前年比	93.9	97.1	88.6	93.6	93.4	91.5	92.4	91.8
	販売単価	206.3	207.9	207.4	206.8	206.7	206.8	206.5	206.2
成分調整牛乳	販売個数	2,553	2,436	2,428	2,589	2,532	2,511	2,517	2,524
	販売個数前年比	90.3	93.7	84.7	88.6	89.7	86.0	88.5	87.6
	販売単価	188.5	188.5	189.1	189.0	189.0	189.0	188.2	188.0
加工乳	販売個数	703	671	681	731	709	716	740	708
	販売個数前年比	95.4	98.7	87.5	96.0	97.7	95.6	101.2	93.7
	販売単価	200.9	203.6	202.5	200.3	202.0	200.0	197.2	200.6
乳飲料	販売個数	5,349	4,909	5,267	5,488	5,466	5,420	5,392	5,427
	販売個数前年比	103.8	106.2	96.3	102.3	105.0	101.2	103.3	100.5
	販売単価	157.9	158.7	157.3	157.5	157.3	157.3	158.0	159.5

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(2/6週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について全品目で前週(1/30週)よりも減少したものの、ドリンクタイプは前年を上回る結果となった。

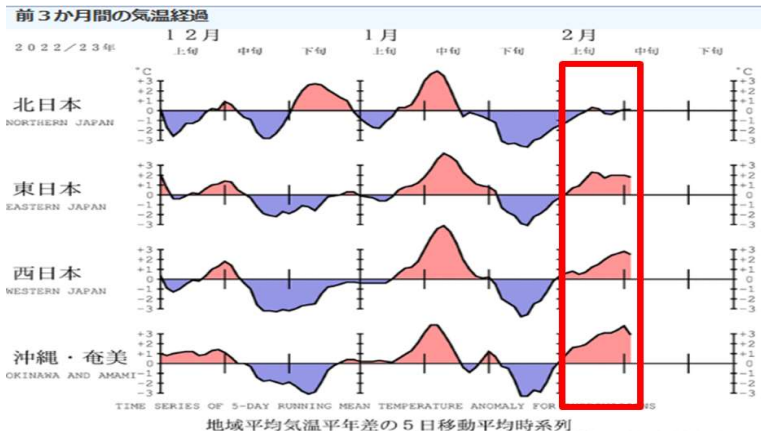
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	12.19-	12.26-	1.2-	1.9-	1.16-	1.23-	1.30-	2.6-
ドリンクタイプ	↗	↑	→	↗	↗	↘	↗	↗
個食タイプ	↘	→	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↗	↓	↘	↘	↘	↘	↘

- - ↓
↗
↘
↗
 - ↑
→
↑
 - ↑
- : 前年比90%未満
 ↗ : 前年比105%以上110%未満
↘ : 前年比90%以上100%未満
 ↑ : 前年比110%以上120%未満
→ : 前年比100%以上105%未満
 ↑ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※2/6週の気温経過 出典:気象庁



※「2022年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」